

令和3年度 課の運営方針書

ボートレース事業局 ボートレース事業課

1 課の運営方針

【課の使命】

ボートレース事業の使命である、収益を上げて一般会計へ安定的・継続的に繰り出し、住民福祉の向増進に寄与するため、持続的、発展的な経営戦略に取り組みます。

【課の目標】

年間売上目標 700億円 純利益 30億円 平均売上額目標 2.8億円/日（モーニングレース一般戦の平均）

- ①広域発売による売上向上に努めます。
→ 電話投票やボートレースチケットショップにおいて実施する新たな施策の展開と売上等の分析を行い、更なる売上向上に努めます。
- ②周年GIレース(5月)、PGI ヤングダービー(9月)を開催します。
→ 全国に向けて「ボートレース徳山」の更なる知名度、信頼度、認知度の向上による売上向上に取り組みます。
- ③本場30キロ商圏活性化に係る本場への来場促進事業を実施します。
→ 新スタンドと芝生広場で展開するイベントを通して、ボートレース場の魅力を発信、イメージアップを図り、新規ファンの獲得に取り組みます。
オラレ田布施の売上向上施策を推進します。
- ④東スタンドのリニューアルオープンに伴い、地域住民に開かれた親しみが持てる施設を目指します。
→ 「ボートレースパーク化」を目指し、「行ってみたい、来てよかった、また来たい」と思ってもらえる施設になるよう取り組みます。
他の観光施設や観光資源との融和を図り、ボートレースの魅力拡大に繋がります。
- ⑤競走用ボート・モーター整備管理業務について、新規委託業者への円滑な引継ぎに努めます。

【働き方改革による業務改善等の取組】

各担当業務の見直しを進め、適正な労働時間の確保に努めます。

- ・業務委託等による業務の整理
- ・各担当の業務・情報の共有化による業務遂行の効率化
- ・祝日勤務の見直し
- ・早出、遅出ごとの定時退庁の促進

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (業務担当) 会計年度任用職員の労務管理、投票・警備業務、施設清掃、外向発売所およびボートレースチケットショップの運営管理
 (企画宣伝担当) 広告宣伝業務、開催日程編成、映像・放送・番組編成・選手あっせん業務、ファンサービス・来場促進業務、出走表・HP等業務、電話投票・キャッシュレス業務
 (整備担当) ボート・モーター整備管理業務(新規委託業者への円滑な引継ぎ)、競走水面・ピット・競技施設保全管理業務、燃料・危険物保全管理業務、出走艇立会による円滑で公平公正な競技運営

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	62 人	うち	正職員	12 人	・	会計年度任用職員	50 人	人件費	正職員	87,132 千円	会計年度任用職員	148,260 千円
-----	------	----	-----	------	---	----------	------	-----	-----	-----------	----------	------------

※R1職員平均給与(7,261 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	千円	歳出予算額	千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	事業
-------	----	-------	----	-------------	---------	----

4 課の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	収益を上げて一般会計に繰り出し、住民福祉の増進に寄与	<p>強固な経営基盤の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> * 年間売上額目標： 700億円 * 平均売上額目標： 2.8億円／日（モーニングレース一般戦等の平均） * 純 利 益： 30億円
2	ボートレースファン層の拡大	<p>ボートレースをもっと楽しく、もっと身近に、親しみあるものとするために</p> <ul style="list-style-type: none"> * ボートレースのイメージアップ * 新規ファンの獲得（夫婦、ファミリー、若者、女性） * 新たな支持層の拡大